



令和5年度
学校だより

吉井小学校だより

輝くよしいっ子

7月

11日 第20号

文責：小西貴仁

7月5日（水）薬物乱用防止教室

7月5日（水）3時間目、6年生が「薬物乱用防止教室」を行いました。ゲストティーチャーとして、阿南保健所の中村祐子さんをお招きしました。

中村さんからは、「薬物乱用は、ダメ ゼットイ」というお話をしていただきました。最初に、「薬を使うときは、どんなとき？」というお話がありました。①「病気やけがをなおすとき」②「健康な生活を保ち、助けるとき」③「身体の正常な働きをうながすとき」であるということや、その際には、「正しく薬を使わないと、有害なことが起こる」「命に関わることになる」ということを教えていただきました。薬を正しく使用するときには、①「薬を飲むタイミングを考える」②「薬を飲む量と飲む期間を考える」③「薬の飲み合わせを考える」という3つのことに注意することも教えていただきました。

さらに、「薬物乱用」とは、薬を病気や傷の治療以外の目的で使うことで、1回だけでも薬物乱用になるということを教えていただきました。6年生の子どもたちは、みんな真剣に話を聞いていました。

最後に、「薬物の誘いをよせつけない自分になる！」ための5つの方法についてのお話がありました。

<大切な自分を守るための5つのポイント>

- ① 自分が大切に思う人のことを考える
- ② 自分を大切に思ってくれる人のことを考える
- ③ 自分が好きなもの・ことについて考える
- ④ これからやりたいこと・将来の夢について考える
- ⑤ 薬物についての正しい知識をもつ

悩んだときには、まず相談をする

- ◎周囲の信頼できる大人（親・学校の先生など）
- ◎相談窓口（徳島県薬務課，精神保健福祉センター）

